

9 A案

教材名：里山で、ひとつ	
主題名：友達の良さ、発見	内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分の周りの友達のことを想起する。</p> <p>① 友達っていいなあって思うときは、どんなときですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・一緒に遊んでいるとき・困っているとき・一緒に笑って楽しいとき <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 遅れてついてくるみつる君の姿を見て、ぼくはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・遅いな 注意されたじゃないか・さとし君が怒るのも当然だ・何かあったのかな <p>③ はっとして顔を見合わせたとき、ぼくはどんなことを思ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・疑ってしまっでごめん、どうしよう・ぼくは、空き缶を拾わなかったのに、恥ずかしい・みつる君って、すごい こんな良い面があったなんて <p>④ 前より友達と仲良くなったり友達をつくったりするには、何が大切なのでしょう。また、それは、どうしてですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・相手のことをもっとよく知ること、話をする事・優しい言葉を使うこと・親切にすること・自分勝手に疑ったりしないこと・わからないことは聞くこと <p>◇ 自分自身を見つめる。</p> <p>⑤ 友達づくりについて、今日の授業を通して気付いたことや考えたことはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・自分も仲のよい友達とばかり遊んでいたかも・いろんな友達と遊ぶようにしてもっと友達のよさを知りたい <p>◇ 教師の説話を聞く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①のあとに「前よりも友達と仲良くなったり友達をつくったりするには、何が大切なのでしょう」と投げかけ、問題意識を持たせてから教材を読むことも考えられる。
- ・③では、友達のことを一つの思いこみで見えてしまっていることがあることに気付かせるとともに、友達を知ることの良さに気付かせたい。
- ・④では、グループ活動を取り入れるなどして、多様な考えに触れさせるとよい。また、その際には、理由を伝えるように促したい。

9 B案

教材名：里山で、ひとつ	
主題名：友達の良さ、発見	内容項目：B (9) 友情, 信頼

1 ねらい 友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分のまわりの友達のことを想起する。</p> <p>① よく遊ぶ友達の名前を書きましょう。（ワークシートに記入する。）</p> <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 三人で一緒にキノコ汁を食べているとき、ぼくはどんな気持ちでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・もやもやした気持ちが晴れて楽しい・今度は一緒に遊びたいな・さっきは、疑ってごめん これからは、仲良くしよう <p>③ はじめから三人で仲良くしていればよかったのに、どうして出来ていなかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・仲のよい友達ではなかったから、少しはいいかなって思ってしまった・みつる君のことをよく知らずに、勝手に悪い方に思い込んでしまった・遊びが違うだけで、差別してしまっていたかも <p>④ 友達の輪を広げていくにはどんなことが大切でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・普段から話をするようにする・いろいろな友達と遊ぶようにする・はじめから決めつけないように気をつける・悪口を言わないようにする・良いところを見つけるようにする <p>◇ 自分自身を見つめる。</p> <p>⑤ あなたにとって、④の中で一番心が動いたのはどんなことですか。</p> <p>◇ 学校生活の中で見られる児童の活動の様子や友達と関わっている場面の写真を視聴し、今日の学習を通じて考えたことや感じたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①のあとに「友達の輪を広げていくには、どんなことが大切でしょうか」と投げかけ、問題意識を持たせてから教材を読むことも考えられる
- ・③では、友達は大事にすることがわかっているながらも、できないでいる人間の弱さについて自分の経験をもとに振り返らせる。
- ・④では、グループ活動を取り入れるなどして、多様な考えに触れさせるとよい。また、その際には、理由を伝えるように促したい。
- ・終末では、「わたしたちの道徳」（P 70・75）の内容について、ICTを活用して見せるなどの工夫をしたい。